

民主主義を根底から突き崩す危機に抗して！

「秘密保護法」 反対！

秘密保護法を作らせないネットワークいばらき

水戸市内昼デモに73人余の参加

「秘密保護法反対」の水戸市内昼デモは、14日(木)1時、銀杏坂から京成ビルまでアピールしました。「秘密保護法を作らせないネットワークいばらき」が緊急に呼びかけました。



11月14日昼デモ



幕などを展示し、リレートークでは「国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法案は絶対通してはならない」「軍事秘密だけでなく、原発やTPPの情報も秘密で、厳罰にされる」などを通行人に訴えました。

また、秘密保護法案への「賛成」「わからない」「反対」のシール投票を行い、総数292名のうち、「反対201」「わからない82」「賛成9」となり、反対が70%を越えました。

チラシは全体で1350部配布され、署名は165筆が「ネット」に集約されました。

法案の持つ危険性を分かりやすくした人形劇「秘密保護法のある社会」の上演では、家族が多く見入っていました。参加した若者たちを中心に「フラッシュ・モブ」などでアピールしました。

終了後、はばたき事務所で拡大役員会が開催され、デモなどを含む、緊急の取り組みなどが討議されました。

「秘密保護法案」 廃案を訴え 水戸駅南口で宣伝活動

11月24日(日)午後1時から4時まで、特定秘密保護法案の廃案を求める「秘密法ネットいばらき」が、水戸駅南口で宣伝行動を行いました。

延べ50人、常時30人余が参加し、のぼりや立て看板、横断

11月24日 水戸駅頭宣伝



スタッフ 「秘密保護法」 11.21 大集会に参加して

東京日比谷野外音楽堂で「秘密保護法反対」の集会に鹿行平和委員会の仲間と参加しました。

「みんなの党」や「維新の会」との「修正協議」という「密室協議」にまい進し、国会審議の空洞化の中で「強行採決もある」という緊迫した状態の中でした。

開会30分前に到着しましたが会場内は満杯の3000人。会場には入れません。入口付近では事務局員の青年が「すみません。レジメもすでにありません」と、大声で謝っていました。

会場外に陣取り、漏れ聞こえる挨拶の声に拍手をしたり声を上げたりしました。周辺は集会に参加した人、人、人でいっぱい。立っているのに疲れた頃、「デモの先頭が動き始めた」の声を聞き、人込みを掻き分け、国会議事堂ルート（他に銀座ルートもあった）の先頭集団へ移動しました。

「秘密保護法反対」「戦争反対」のシュプレヒコールは地鳴りの

ような響きでした。沿道にはカメラやビデオを構えた報道関係の人でごった返していました。国会議事堂に到着し、衆院の入り口で出迎えてくれた共産党や社民党の国会議員全員と握手、参院の入り口でも出迎えた国会議員全員と握手し、「秘密保護法案廃案まで頑張る！！」と大声で要請しました。元気をたくさんもらいました。秘密保護法は絶対許せません。

茨城では把握できた分では、県保健生協がバス1台(21)、はばたき(3)、茨城労連(2)、平和委員会(25)、新婦人(20)です。集会全体で10,000人以上と発表されました。

11月21日 日比谷大集会

国民の自由と民主主義が破壊されることに反対するすべての団体・個人が「秘密保護法案」の阻止のために立ち上がろう！



歓迎！新入会員のみなさんです。 よろしくお祈りします。

- 前島 昭 さん (守谷市)
- 伊藤 美織子 さん (土浦市)
- 遠藤 俊夫 さん (取手市)

*ともに平和の声をおおきく広めていきましょう！

平和新聞

2013年11月25日・12月5日 合併号
2034号 (毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版 No. 672 合併号
2013.11/25-12/5
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

戦争する国づくりNO!

連帯し、平和な日本を

2013年日本平和大会に茨城から3人参加

日本平和大会は、欠陥輸送機オスプレイ常駐が進む岩国基地を抱える、安倍首相の地元の山口県岩国市を会場に、実行委員会主催で開催しました。

茨城から、植田代表理事、川又常任理事、木村事務局長の3人が3日間通して参加しました。また川又氏は初日の午後

後に開催された、岩国基地視察の移動分科会にも参加し、拡大された基地の実態を目のあたりにしました。

15日の岩国市民会館ホールの開会式は1000人余が参加しました。平和委員会の千坂事務局長が、主催者報告を行い、安倍政権の狙う集団的自衛権の行使の容認や、国民の目、耳、口をふさぐ「秘密保護法案」に怒りが広がっていると強調。沖縄と本土が



連帯して辺野古基地建設反対、オスプレイノーのたたかいを広げようと訴えました。

木村氏が参加した2日目の「秘密保護法案阻止」の分科会では、日弁連の井上正信憲法委員会副委員長が特別報告を行い、秘密保護

土浦平和の会 2013年平和の旅が27人参加で行われました。



法案は「日本版NSC設置法案、国家安全保障基本法案と一体で、憲法を改悪する動きだ」と指摘しました。さらに「秘密保護法案」反対世論が半数を超えたことを紹介し、「これまでの運動で世論の潮目が変わった。運動の相乗効果で廃案の勝機がある。運動を急速に強めましょう」と呼びかけました。

最終日の閉会総会では各地の闘いが次々と報告されました。終了後、市民会館から岩国駅までデモ行進を行い、市民に連帯のアピールを行いました。

準備ができました!! 「平和地主」のとりくみ

県平和委員会、百里平和委員会、百里基地反対同盟が協力して取り組む、「平和地主」の取り組みの準備がほぼ整いました。

- ◇ 「申込書」、「登記委任状」「送金票」等の書類は、12月上旬に、各平和の会・平和委員会宛てに送付します。
- ◆ 各平和の会・平和委員会では、3～5人以上の賛同者を募ります。
- ◇ 賛同者は、「住民票」をご用意ください。
- ◆ 集約した書類は点検の上、県平和委員会事務局まで送付します。
- ◇ 事務局は、1月中に登記手続きを進めます。
- ◆ ご協力をよろしくお願いします。

11月7-8日に2013年平和の旅が行われました。平和の会会員以外に、9条の会、新婦人、年金者組合、保健生協からも参加しました。

白河のアウシュヴィッツ平和博物館、原発災害情報センターでは、戦争のむごさを改めて学びました。会津若松では鶴ヶ城の天守閣に行き、温泉に入り、カラオケも出て懇親を深めました。翌日は紅葉が過ぎた裏磐梯の五色沼を歩きました。帰りには、いわき市の湯の岳にある平和観音(市民の浄財で作られた)に行き、いわきのシベリアなども含めた戦争犠牲者11758柱に祈りを捧げました。

[シリーズ] わが街・わが会員

東海村/大名 章文さん (はばたき平和の会)
(守大助さんを支援する茨城の会・事務局長)

「無実の者を一日も早く無罪に!」の決意新たに



2001年1月、点滴に筋弛緩剤を混注して入院患者を殺そうとしたとして、准看護師の守大助(当時29歳)の逮捕が大々的に報道されました。最先端医療の触れ込みで多額の補助金を得て作られた仙台北陵クリニック。当時倒産寸前で医師も次々と辞める中、終末患者を大量に受け入れ、急変が多発していました。夜勤が多かった守さんが逮捕され、『お前じゃなければ(婚約者の)K看護婦を逮捕していいんだな』等と迫られて「自白」。それまで問題も騒ぎもなかった「急変」が殺人事件にされたのです。裁判では大阪科捜研の「鑑定書」が有罪の決め手でした。これは「再鑑定不能」「データなし」「結果も科学的にあり得ない」もので、そもそも「やってない」のだから「出るはずがない」のです。昨年2月に仙台地裁に再審請求を行い、現在審理中です。

10月末、千葉刑務所に面会に行きました。42歳の守さんは「いつでも社会に出られる準備をしてる」と爽やかに語っていました。その澄んだ瞳に、『無実の者を一日も早く無罪に』と決意を新たにしました。皆さん、「パンフ」を読んでご支援下さい。

秘密保護法を作らせないネットワークいばらき

ホームページを利用ください!

パソコン・インターネットにて、「秘密保護法を作らせないネットワークいばらき」または、「秘密法ネット」で検索してください。

himitsu-iyayo-ibarakinet.jimmdo.com